



岸本 尚毅氏プロフィール

1961年岡山県生まれ。中学時代、芥川龍之介の「木枯らしや目刺にのこる海の色」に出会って俳句をはじめ、山本健吉の『現代俳句』や角川文庫の歳時記を愛読。1979年より赤尾兜子の「渦」に投句開始。1981年、兜子の死去により「渦」退会、関西の「青」に入会し波多野爽波に師事する。1983年より深見けん二、古舘曹人、黒田杏子らの参加する句会「木曜会」に参加、毎月の句会に出席する。1985年、斎藤夏風の「屋根」創刊に参加。1990年、有馬朗人主宰の「天為」創刊に参加。1991年、碧鐘賞（「青」の同人賞）を受賞。同年爽波の死去により「青」終刊。2000年、「青」の同輩である田中裕明の「ゆう」創刊に参加。第4句集『感謝』（2009年）のタイトルは、病により急逝した田中裕明に宛てたものである。

2014年現在は「天為」「屋根」の同人。また2009年より石田波郷新人賞、2013年より星野立子新人賞選考委員を務めている。